



戦後愛媛のイノベーション30選

井関農機の 農業生産性を大幅に 向上させた コンバインと田植機



平成 26 年選定の戦後日本のイノベーション 100 選における発明技術開発の概要として紹介された 2 条刈り歩行型コンバイン「HD50 型フロンティア」は、欧米由来の普通型コンバインに対し、水田稲作に適応した自脱型コンバイン第 1 号として、井関農機より初めて発売された。また、「さなえ」の愛称で市場に普及した歩行型田植機は、後傾苗タンクを装備し、現在の基本形態を確立した。